

学校だより 月報



9月号

出雲農林高校
PTA

体育祭、成功と感動の舞台裏

「全校生徒が生き生きと、自発的に行動できた」
出雲地区体育祭が行われました。優勝旗を目指して一年生、三年生まで一致団結し、健全な形で競争できた素晴らしい大会となりました。ここでは、全体を指揮した総括の苦労話を紹介します。



(玉入れ競争！相手に負けるな～)

つくれ、嬉しくなってきた。総合で四位と、残念な結果でしたが、いまでも心に残る体育祭になりました。協力してくださった皆さん、ありがとうございました。

「このままではいけない」

環境科学科三年 糸賀直也
練習の時、下級生が並んでくなくて困りました。しかし、このままではいけないと思い、団長やリーダーと協力して指示をだしました。本番が近づくと、並ぶのが早くなり嬉しかったです。優勝は逃しましたが、多くの部門で賞状が貰えて達成感を感じました。下級生は、本当によく三年生について来てくれたと思います。お疲れ様でした。

社会の厳しさを実感

「インターンシップ」
社会人として必要なこと

植物科学科二年 奥井大智
日々、仕事内容が変わり、分からないところが多かったので慣れるまで大変でした。今回の実習で



がバイクについては、運動に取り組んでいきます。バイクに乗らない、バイクを買わない、免許証を取らないです。タバコについては、法律で決められています。成長期の体にとって有害であることは、ご存知のとおりです。暴力行為については、ちょっとしたトラブルが原因となってしまうので、問題解決の方法とお願いします。

皆が必死になって

食品科学科三年 佐藤あおい
総括でしたが、下級生に上手く説明できず、仲間にも助けてもらうこともありました。難しい踊りでしたが、全員が必死になって覚えてくれました。本番中、皆そうして踊るのは最後だと思つて、胸が熱くなりました。総合一位！と聞いた瞬間、嬉しくて泣き崩れてしまいました。全員が一生懸命に頑張った成果だと思います。

聞く耳を持つて

動物科学科三年 湯村章平
三年生が盛り上げて、全員が楽しく踊れるようにしようと練習前に話し合いました。最初は、どうなるかと思いましたが、下級生はしっかりと聞く耳を持って指示を聞いてくれました。来年は優勝旗を手に入れて最高の夏にしたいです。

事前準備と心構え

「就職・進学活動開始」
9月に入り、三年生の就職・進学試験がスタートしました。

試験対策の必要性
動物科学科三年 川谷 駿
社会に出ると、挨拶やしつかりした態度をとることは当たり前で、前をしっかりと付けたらいいと思います。また、小論文についても誰が見ても認めてもらえるような書き方ができるように頑張りたいと思います。

自分を厳しくします
自分から高校生活を過こしたいと思います。

将来を考える(2年)

本分、過去を振り返り、自分の将来を考える学習をしました。今まで分からなかった自分の長所や短所が分かりました。まずは自分を知ることが大切だと思いました。

「着実」が「感謝」に変わる

学校長 佐野 明

先生方のご指導のおかげです。推薦して頂きありがとうございます。この一週間、「A社合格」、就職内定の報告が相次いでいます。その時の生徒の顔は、喜びと感謝の気持ちで一杯になっています。これからいよいよ卒業まで、校長先生にぜひ知ってもらいたいという気持ちが溢れ、涙がこぼれそうなお人々もいました。卒業までにもっと力を付けるようにがんばります。今後の決意を披露する人もいました。どの生徒もたいしたものだと思います。

同時期、一年生はジョブカフェまねのカウンセラーの指導で、自己理解を深め進路意識を高める学習をしました。取り組み姿勢がよい、また来させてくださいとカウンセラーは一年生を絶賛していました。

二年生は「身近な専門学校を知ろう」をテーマに農業大学校と専門学校説明会を行いました。個別説明会の時、ある生徒が「ぼくは卒業できないかもしれないが、関心があるのでこのブースに来た」と言い、とても熱心に聞いたそうです。この姿勢で日々取り組めば卒業の心配はいらないでしょう。着実に！と！と！と！

経験して・感じて・学び・努力する

高校生としての自覚 ～生徒指導部～

問題行動について

生徒指導部長 山根登
2学期に入り現在までのところ、全体的には良いが一部の生徒で安易な行動が見られます。内容的には、バイクや喫煙です。これくらいならいいとかは、考えなければいけません。軽率な考えが根底にあり

問題解決について

各ご家庭への協力依頼です

まず、問題を起こした生徒は、事情を調べていく中で大変な問題を起し、多くの人に迷惑をかけたことなどを深く反省しています。学校では、今後このようなことが再び起きないように粘り強く指導していきます。

がバイクについては、運動に取り組んでいきます。バイクに乗らない、バイクを買わない、免許証を取らないです。タバコについては、法律で決められています。成長期の体にとって有害であることは、ご存知のとおりです。暴力行為については、ちょっとしたトラブルが原因となってしまうので、問題解決の方法とお願いします。

10月の行事予定

日	曜	項	目
1	水	代	休(9月27日)
2	木		中間考査
3	金		中間考査 ウェイト国体(大分県)
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		
8	水		
9	木	CS	
10	金		職業講話(1年)
11	土		全校朝礼 SC 来校
12	日	CS	中国新人陸上(広島)
13	月		↓
14	火		体育の日
15	水		
16	木		起業研修旅行(2年)
17	金		第2回英検1次
18	土		
19	日		
20	月		
21	火		学校評議委員会、PTA 評議委員会
22	水	CS	農業クラブ全国大会(佐賀)
23	木		職業適性検査(2年)↓
24	金		SC 来校
25	土	CS	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水	CS	
30	木		
31	金		

『言葉で伝える難しさ』
植物科学科三年 原 輝晃
自分の担当の園児と上手く触れ合つことが出来るか不安でした。食育がスタートするといふ「コミュニケーションをとる」ことが出来るかです。今回必要だと思ひます。

地域に広める「農」の大切さ



私は、動物科学科で牛を中心に勉強しました。実習では、動物を扱うので責任感が身に付き、プロジェクト活動では、頑張った分だけ結果が出るので楽しく作業したことを覚えています。勉強以外でも、先生から夢について話してもらい自分もこの仕事をしたいと思うようになりました。夢を実現するために大学に進学することを決心した時、先生から「何をしたいか」を問われ、自分が何をしたいかが重要と言われ、何があっても頑張ろうと決心しました。農林高校の生徒の皆さん、今ある時間を大切に、有効に使ってください。難しいこと、辛いことを後回しにするのではなく、向かってみてください。困難を乗り越えようとする勇氣は、社会に出てから大いに役立つものです。

卒業生からのメッセージ 後回しにしない

平成十七年度卒業生 吉川 樹

サウンドフェスタで 自分たちで工夫して

食品科学科二年多々納志帆
外部で運営するに当たり、笑顔で声を掛けることはもちろん、商品の配置などを工夫して販売しました。声を掛けても、売り上げに結びつかないこともありましたが、出展の商品はおいしいと言ってくれたお客さん、買って下さる方もいて嬉しかったです。



野菜の定植を説明します

PTA全国大会

愛知大会に報告

総務部長 錦織 稔

今後、どのお客様にも目を配って対応できるよう、柔軟な心構えでチャレンジショップを運営していきたいと思ひます。

「絆」をテーマに八月二十二日から二十三日にかけて、名古屋にある日本ガイシスポーツプラザで開催された。大会一日目の記念講演では、日本経済のゆくと題して、中京大学名誉教授の水谷研治氏の講演があり、危機的な日本経済からの脱却を示していただいた。分科会では、に分かれ、地方から事例発表があり、方言あり、笑ひありの充実した内容となった。

二日目は、奥田英二が語る「絆」として対談が行われた。映画監督として家族とどう関わってきたのかを失敗談を交え家族の「絆」のすばらしさを教えていただいた。

(総会全体の様子)



心も育つ農業実習

学校内、農業実習の様子

実りの秋を向かえ、稲穂も黄金色に輝いています。ここでは、生徒が意欲的に活動している農場の様子をご紹介します。

苦労が実った

植物科学科三年生小村貴央
刑部優 石飛宏明

去年、大被害をもたらした害虫が今年も発生して不安でした。しかし、農薬散布や除草作業をすることで、被害を防止することが出来ました。無事に育った稲を見て、今までの苦労が実って良かったと感じました。

作物を一から育てて苦労した分、良いものが出来たとの喜びは農林高校でしか味わうことができないと思ひます。一生懸命育てたので、感謝の気持ちを持って食べたいと思ひます。

植物科学科三年生 常松歩
子牛の去勢をしました。これは、肉質を向上させるために、メスで雄牛の精巣を摘出する作業です。実習する前、分だけ結果が出ると思ひます。つぎ込んだ学基礎で分サイの種まきをしました。生徒は、毎日水遣りに来たり観察に来ています。先生、芽が出てきたよ！一人の生徒が嬉しそうに声を掛けてきました。農業は、情熱を注いだ



(牛の種巣を摘出)

部活動大会報告

○野球部
秋季高校野球大会
出展 9対7 平田 部員(選手)

三年ぶりの勝利です。最後まで諦めない精神で、これからも頑張ります！

○力不部 新人戦
第2位 動物一年
第2位 植物二年
高尾麻衣 部員(選手)

今回は、優勝までと一歩という結果でした。次回は優勝目指して練習に励みたいと思ひます

評議員会
二十一日
チャレンジショップ
ハ、十一、二十二、二十五、二十九日
ナールカウンセラ
七、二十四日

編集後記

一年生が、農業科の基礎で分サイの種まきをしました。生徒は、毎日水遣りに来たり観察に来ています。先生、芽が出てきたよ！一人の生徒が嬉しそうに声を掛けてきました。農業は、情熱を注いだ



(保育園児とGO!)